

## \*身体拘束廃止 体験勉強会\*

### 《高齢者疑似体験を通して・・・》 結果報告

{はじめに}

介護老人保健施設は「介護保険法」により身体拘束は禁止されています。ふれあいの渚においても身体拘束は行っておりません。その中で、当施設が神奈川県身体拘束廃止推進モデル施設になっていることを踏まえ今回の研修では職員が高齢者の疑似体験をすることによって、高齢者の身体的変化を理解し、身体拘束（身体的・言動・精神的）への意識向上を図ることを目的に実施いたしました。

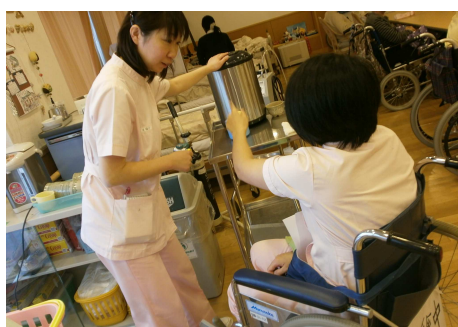
{体験内容}

症例：右半身重度麻痺（全く動かさない）  
失語、両目白内障、移動は車椅子自走可能

体験：車椅子乗車にてフロア内1周自操、車椅子からトイレへの移動動作、  
スタッフに飲み物をもらう、タオルたたみ or 計算

{体験者}

2F 3名、3F 2名、4F 2名、通所 2名、リハ 2名、相談室 1名、  
ケアマネ 1名



## 実施結果検証

### 高齢者と健常者の違いについてわかったこと

車いす操作について

- 1 思った以上に自操に体力が必要
- 2 フロア内の動線が狭い、動きづらい、危険な事がよくある
- 3 他者との距離感をつかみにくい
- 4 ぶつかりそうになっても言葉に出して謝れない（おじぎだけ）
- 5 トイレが狭い、車椅子が便器の正面にしかつけられない
- 6 トイレの手すりの位置の違いでずいぶん動きやすさが変わる
- 7 トイレでは健常者は健側で十分カバーできるが、利用者は大変

車椅子利用や白内障のため、  
スタッフとは目線が違うこと  
について

- 1 伝えたいことがあって手を振っても気づいてくれない
- 2 気づいてもらうのに精一杯
- 3 目が見えづらいと人の顔の判断がつかない
- 4 スタッフと目が合っているのかわからない
- 5 スタッフのいない時間帯や忙しそうにしているときは、  
① 呼んでもこない ② 気づいてもらえない

話すことが出来ないことに  
対して

- 1 自分の訴えを表現できない
- 2 詳細を伝えるのが難しい
- 3 もどかしい
- 4 じれったい
- 5 不満が募る
- 6 イライラする

安全ベルト使用について  
（身体抑制用）

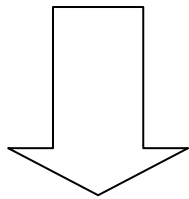
- 1 気になってしまう
- 2 制限されてストレス増加
- 3 腰が痛い

トロミ付のお茶に対して

- 1 まずい
- 2 食の楽しみが低下

## 総合的評価

- ・「待たされるなら自分でやっしまおう」という気持ちになってしまう
- ・忙しそうだから…と気を遣ってしまう
- ・利用者様にトイレ介助を待ってもらうことが申し訳ない
- ・思ってもすぐに行動にうつせないことが多い



- ・自由に動くことができないことが、つねにストレスフルな状態につながっている。
- ・職員から気付いてあげることが必要とされる。
- ・我慢している事が多い。



**「気づき」がとても重要！！**

**利用者様への「気配り」「目配り」が大切！！**

利用者様は必ず何かしらの理由があって動いている。その背景を知るためには、利用者様一人一人の特徴を把握することが必要となる。

## 今後の身体拘束廃止への取り組み

- ・ 利用者様が動くには必ず何か理由があって動いているので、「座って!」「トイレ?」という言い方で一方的に動きを止めるのではなく、「どうしたのですか?」など傾聴してから行動に移すようにする。
- ・ 利用者様の状況やくせが分かれば「立った=トイレ」などが分かるので、行動把握をしていく。
- ・ 観察の重要性を意識する。
- ・ 失語に対して訴えを察する力、読み取る力をもっと身につけていく。
- ・ 体験を通して高齢者の気持ちや心理的な部分がわかったので、声かけ、かける言葉など言動に活かしていく。
- ・ 利用者様の立場に立って接していく。
- ・ 安全ベルトはきつくて邪魔であり、ストレスを増加させてしまうので今後も使わない。
- ・ 施設として拘束が出来ないことをご家族様に伝えるが、すぐに理解を示してくださるご家族様もいれば、それでも拘束して欲しいとおっしゃるご家族様もいる。どうしてできないのか、今回の体験を通して利用者様の気持ちを少しでも理解したことで、拘束される利用者様の精神的苦痛を制度と併せて伝えていくことにより、ご家族様への理解が得られやすくなるようにする。
- ・ 「危険だから」との理由で行動を拘束されてしまうのは、本人にとってつらい事であり、自由に動けず窮屈である。「身体拘束に当たらない」「安全」と思ってやっていた行為が、その人の自由を奪っていること自体に気付かない危険があると分かったことを意識しながら、今後の業務を行っていく。